

船橋 YMCA 通信



No. 75 2013年11月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



チャリティーラン開催

第16回千葉YMCAチャリティーランは、10月19日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースで開催されました。

チャリティーランは開催日の天候が、大会の成否に大きく関わります。今回は、スタート時は曇天でしたが、大会の途中では陽も差して、まずまずの天候でした。

今年の大会には26チームが参加して、そのうち21チームが陸上競技場の外をまわる1.6kmの特設コースを、5チームが競技場のトラックを2周するコースを6人でたすきリレーしながら走りました。

二人でトラックを2周する“なかよしラン”には3組の参加がありました。さらに、今年から新たにとりいれた車いす体験競技“タッチ&ゴー選手権”には10人が挑みました。

今大会には、昨年に引き続き千葉英和高等学校



《今年もチーバくんが応援に来てくれました》の吹奏楽部の皆さんが生演奏で応援してくれました。さらに、今年には船橋中学校の演劇部の皆さんが元気のよい“よさこいソーラン”を踊って大会を盛り上げてくれました。

大会運営には、ボランティアサロンふなばしの皆さんをはじめとする多くのボランティアの方々



《大会終了後参加者全員で記念撮影をしました》

のご協力を頂きました。参加されたランナーの皆さんを含めご協力に感謝いたします。



《駅伝スタート!》



《たすきリレー》



《トラックコースのゴール》



《船橋中のよさこいソーラン》

本大会の総収入は958,783円で、この中から大会運営費を除いた収益金は709,435円になりました。

この収益金は、全国YMCA障がい児プログラムの支援、千葉YMCA障がい児活動への支援お

よび船橋市並びに近隣市の障がい児支援活動および施設への寄付に使われます。

秋のわいわいフェスティバル

10月27日(日)に千葉県長生郡長柄町にある「千葉市少年自然の家」で開かれた“秋のわいわいフェスティバル”に、船橋YMCAと千葉YMCA会員委員会の連名でお店を出しました。今回は、私と会員委員会のメンバー2人の3人で売り子をしました。



《このテントとブルーシートがお店です》

商品は、瀬戸物などの日用品や子どもたちの好きなぬいぐるみといった、あまり値の張らないもののみの販売でしたが、総売上は10,100円になり、全額をYMCAの国際協力募金に寄付しました。

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの9月、10月の活動記録です。

- ・ 9月3日(火) 千葉YMCA国際事業委員会
- ・ 9月9日(月) チャリティーラン事務局会
- ・ 9月10日(火) 千葉YMCA常議員会
- ・ 9月14日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・ 10月3日(木) 新中期計画策定委員会
- ・ 10月7日(火) チャリティーラン事務局会
- ・ 10月12日(土) チャリティーラン実行委員会
- ・ 10月19日(土) 第16回チャリティーラン
- ・ 10月27日(日) 秋のわいわいフェスティバル
- ・ 10月28日(月) チャリティーラン事務局会
- ・ 10月29日(火) 千葉YMCA国際事業委員会

編集後記

チャリティーランは、障がいのある子どもたちを励ますための寄付金を集めるためのミニ駅伝大会ですが、健常な人も障がいのある人も一緒に走れる参加型イベントでもあります。(楨)